

vol.14
2011
夏号



診療科
見学note

耳鼻咽喉科部

特 集

「医療連携センター」を開設

- MATSUSHITA REPORT
4西病棟（産婦人科）を改修
- news
新入医師の紹介
- News Spot
・地上デジタルテレビに対応
・売店と食堂がリニューアル

診療科見学 note 耳鼻咽喉科部

当科では機能の温存を重視しつつ
手術可能な疾患には、手術による根治をめざします。

スタッフ紹介



石坂

中江

山道

部長 中江 進

日本耳鼻咽喉科学会専門医、耳鼻咽喉科臨床学会
日本耳科学会、頭頸部外科学会

主任 石坂 成康

日本耳鼻咽喉科学会専門医、日本耳科学会
日本鼻科学会、耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会
耳鼻咽喉科臨床学会、日本アレルギー学会専門医

医師 山道 怜

日本耳鼻咽喉科学会

診療方針

耳鼻咽喉科の守備範囲は耳疾患（外耳炎、中耳炎）鼻疾患（アレルギー鼻炎、副鼻腔炎）咽喉等疾患（咽喉頭炎、扁桃炎）唾液腺（耳下腺腫瘍、顎下腺腫瘍）頭頸部腫瘍（甲上頸がん、舌がん、喉頭がん、下咽頭がん、甲状腺腫瘍）眩暈と多岐に渡ります。甲状腺や耳下腺の腫瘍は外科の領域、眩暈は神経内科の領域と思っておられる患者さまもまだた

くさんおられるようです。耳鼻科のユニットには外来用顕微鏡がついており、電子ファイバースコープも1台ありますので、狭く見えにくい耳鼻咽喉科領域の構造はすべて明視下に置けます。頸部腫瘍に対しては検査室にエコーがありますのでただちに針生検可能です。難聴眩暈の方には聴力検査、平衡機能検査を隣室で行います。

当院では、慢性中耳炎の方が受診された場合

顕微鏡、ファイバーによる鼓膜観察、耳内細菌検査→聴力検査→側頭骨CT→治療方針決定
という流れになります。

甲状腺腫瘍の方が受診された場合

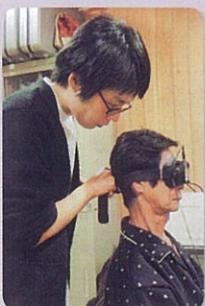
視診触診、→エコーや針生検（→CT）→細胞診結果により治療方針決定
となります。

このように、ほとんど予約検査の必要なく診断、治療開始が可能なことが当科の特徴です。

外来は月～木で、金曜日は手術日のため外来は行っておりません。

予約制ですが予約の方のほとんどは当科で手術を受けられた術後の方です。
予約外の方も多数診察しております。

診療風景



聴力検査

代表的な疾患と治療方針

■ 耳科疾患

慢性中耳炎の治療

- **鼓室形成術**…軽症例はフィブリン糊を用いて結合織膜で鼓膜穿孔を閉鎖（接着法、日帰り手術）します。中等症では、病変を除去、鼓膜穿孔は側頭筋膜で閉鎖し、軟骨かセラミック人工耳小骨で耳小骨連鎖を再建します。

耳硬化症の治療

- **アブミ骨手術**…アブミ骨底板に開窓し、テフロンピストンワイヤーで連鎖を再建します。

顔面神経麻痺の治療

- **顔面神経減荷術**…重症例には手術を施行します。側頭骨内の顔面神経周囲の骨を取り除いて神経を減圧し麻痺を回復させます。

メニエール病の治療

- **ポルトマン手術**…眩暈で日常生活が困難な方に、内リンパ囊という部位を開放して眩暈発作を起こりにくくします。

■ 鼻科疾患

慢性副鼻腔炎（蓄膿症）の治療

- **内視鏡的副鼻腔手術**…CCDカメラを鼻孔に入れ、TVモニターを見ながら、病変を郭清します。耳鼻科領域では最も変革された手術で、術後の顔面腫脹、疼痛はなくなりました。

アレルギー鼻炎の治療

- **レーザー手術、粘膜下下甲介切除術**…アレルギーを起こす粘膜下組織を焼灼したり、瘢痕収縮させる目的で行います。



診察風景



手術風景

主な治療成績（2010年1月～12月）

慢性中耳炎	鼓室形成術	64件
耳硬化症	アブミ骨手術	3件
顔面神経麻痺	顔面神経減荷術	7件
外リンパ瘻	内耳窓閉鎖術	4件
メニエール病	内リンパ囊開放術	3件
慢性副鼻腔炎	内視鏡的副鼻腔手術	38件
耳下腺腫瘍	耳下腺浅葉摘出術	6件
頸下腺唾石	頸下腺摘出術	7件
甲状腺腫瘍	甲状腺片葉摘出術	16件
慢性扁桃炎	扁桃摘出術	29件
声帯ポリープ	喉頭微細手術	21件
頭頸部癌 (下咽頭癌1、舌癌2、口蓋癌1、頸下腺癌1)		5件
その他		22件

■ 甲状腺腫瘍

- 腫瘍性の病変を摘出します。声帯を動かす反回神経を温存する必要があります。

■ 咽喉頭疾患

慢性扁桃炎の治療

- **扁桃摘出術**…すべて全身麻酔で行います。止血はほとんど電気凝固です。手術当日のみ扁桃窩にガーゼを固定して後出血を予防します。

声帯ポリープ、喉頭腫瘍の治療

- **喉頭微細手術**…全身麻酔下に喉頭鏡を挿入しポリープ切除、腫瘍生検を行います。

■ その他

耳下腺腫瘍の治療

- 腫瘍を摘出します。

頸下腺腫瘍、唾石の治療

- 腺内に唾石が存在して炎症を繰り返したり、腫瘍の場合、頸下腺を摘出します。

頭頸部腫瘍の治療

- 上顎がん、舌がん、喉頭がん、下咽頭がんなどの手術は、摘出術と頸部郭清術が必要です。欠損部の再建は形成外科が行います。機能温存が重視され放射線照射と抗がん剤治療を併用します。

集 「医療連携センター」を開設

地域医療支援病院として、主に地域医療機関からの受診・検査予約を担当する前方連携（当院を受診するまでの手続き）と治療後の療養型病床への転院・介護老人保健施設への入所等を担当する後方連携（当院で治療後の手続き）の窓口を一本化しました。



医療連携センター入口

今後は、地域医療連携業務全般を『医療連携センター』が行い、利用しやすい環境をつくり、地域医療連携の強化と患者さまサービスの一層の充実をめざします。

- 地域医療連携に係る依頼、相談窓口が一本化
- 入院時から退院後対応の一環化
- 地域の医療情報の集約化

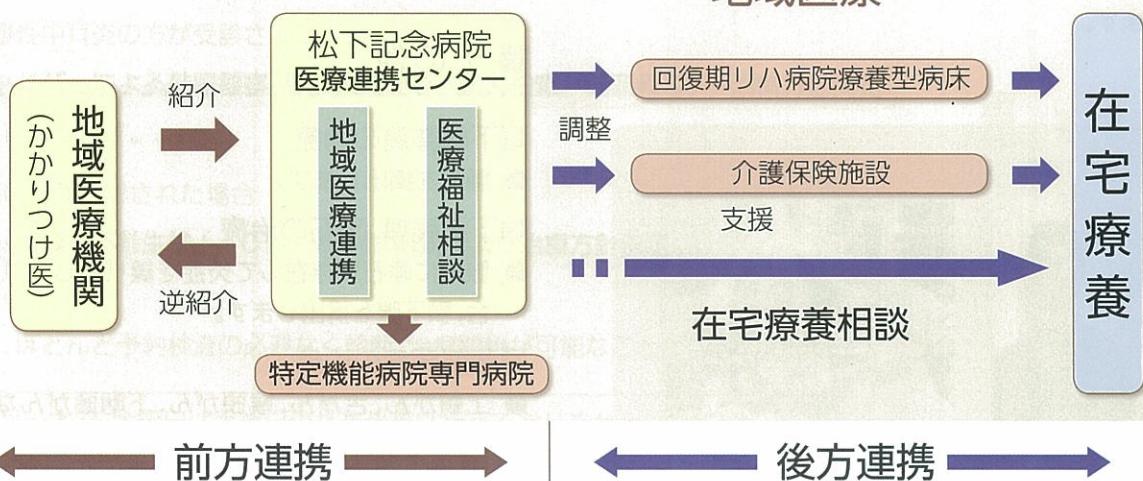
病院1階入口横に開設し、利用しやすくなりました。



医療連携センタースタッフ

医療連携センターの役割

地域医療



業務について

● 紹介患者対応

地域の医療機関からのご紹介で当院の治療、検査を必要とする患者さまの受診・検査予約の窓口です。その場合、地域医療機関の先生「かかりつけ医」を通じてご予約ください。

来院時、受診受付後、受診科まで案内します。



患者様受付カウンター

● 逆紹介の手続き、かかりつけ医のご紹介

治療後、病状の安定した患者さまに地域の医療機関受診のために逆紹介を推進しています。

また「かかりつけ医」をお持ちでない方に当院の登録医を中心とした地域医療機関をご紹介します。

● 医療・福祉・介護支援相談

療養について、ソーシャルワーカー（社会福祉事業に従事する人）が、経済的な問題、入院・退院・転院・治療に関する療養上、生活上の問題の相談に応じます。

また、介護老人保険の利用や医療費負担、各種制度に関する相談にも対応します。



業務風景

● がん相談支援

センター内にがん相談支援室を設け、がんと診断された方に、抗がん剤治療や医療費、療養、緩和ケアに関する相談や支援、がんに関する情報提供を行います。



登録医訪問（守口市 秋山医院）

● 地域医療情報の収集、発信

地域医療機関への訪問活動による地域医療情報の収集を行い、情報を登録医紹介カードとして提供しています。また、地域医療機関との連携強化のため、登録医制度を推進させ、当院内情報報を広報誌により発信しています。



『医療連携センター』では、専任の看護師、医療ソーシャルワーカーが在籍し受診・予約・治療・がん・福祉・療養・かかりつけ医等のご相談をお受けします。お気軽に、病院1階総合案内横の患者様受付カウンターにお越しください。

お問い合わせ先

○地域医療連携の問い合わせ先
松下記念病院 医療連携センター

Tel. 06-6992-5373
Fax. 06-6992-6697

4西病棟（産婦人科）

～プライバシー保護を重視した部屋への改修～

患者さまの快適な入院生活のため、陣痛室、2人部屋、4人部屋の改修をしました



＜陣痛室＞

- ① ベッド間隔が広くなった
- ② プライバシーが保護される
- ③ 快適な温度管理ができる
- ④ 病院独特の圧迫感が減少



（患者さまの声）

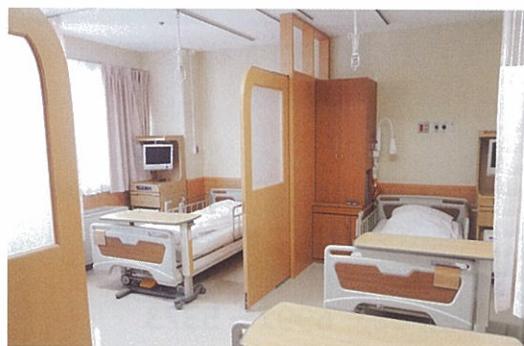
立会い分娩希望の主人が気兼ねなく付き添うことができ、すごく心強かったです。



陣痛室



2人部屋



4人部屋

＜病室＞

- ① カーテンではなく、パーテーションにしました
- ② 木目の色調の落ち着いた雰囲気です
- ③ プライバシーを保ちやすい



少子化といわれる中、当院の年間分娩件数は387件です。出産はご家族にとって大きなイベントとなります。お近くに頼れる方がいなくても安心して出産していただけるよう妊娠中の母親教室から退院後の相談まで出産・育児の支援を行っています。

今回は、出産間近の妊婦さんの陣痛の苦痛軽減、出産による疲労の早期回復を願い、プライバシー保護に焦点を当てた改修工事を行いました。

また、お食事メニューの見直しを行い、より快適な入院生活を送れるように配慮しています。

新入医師の紹介



糖尿病・内分泌科部

主任 田中 武兵

患者さまと共により良い医療ができるよう
にがんばりたいと思います。



呼吸器科部

レジデント 吉野谷清和

信頼される医師をめざし、より安全で満足
できる治療を提供できるように精進してい
きます。



血液科部

医師 吉井 由美

元気と勇気をお返しし、笑顔になっていた
だけるよう精一杯がんばります。



血液科部

レジデント 朴 将源

よりよい医療が提供できるように、心を碎
いていきたいと思います。



消化器科部

主任 西家 章弘

納得して医療を受けていただけるよう、わか
りやすく人間味のある診療を心がけます。



消化器科部

レジデント 安田 和代

患者さまが少しでも楽になれるよう努力し
てまいりますので、よろしくお願いします。



循環器科部

医師 張本 邦泰

分かりやすく、安心してもらえる医療の提
供をモットーとしています。



循環器科部

レジデント 酒井千恵子

迅速・確実な医療をめざし勉強を忘れず、患
者さまの力になれるよう精一杯努めています。



神経内科部

副部長 藤原 康弘

これまでの経験を生かし、真心こめた医療
を提供したいと思っています。



外科部

副部長 和泉 宏幸

患者さまと正面から向き合って、最良の治
療法を提供することを第一に考えておりま
す。



外科部

主任 大陽 宏明

病状を理解できるまで説明し、納得して治
療を受けて頂き、心身ともに健康でいられ
るように努力します。



外科部

レジデント 山田 一人

1日でも早く1人前の外科医になれるよう、
努力してまいりますので応援の程、宣しく
お願ひいたします。



外科部

レジデント 中野 隆仁

一生懸命がんばります。



脳神経外科部

副部長 松林 景子

ハード面の充実だけでなく、患者さまとの
ハート面でも十分なコミュニケーションを
心がけて治療にあたってまいります。



脳神経外科部

副部長 児島 正裕

社会や家庭復帰までの完結した治療に貢献
できるようがんばります。



産婦人科部

主任 松本真理子

患者さまの目線に立ってしっかり話を聞き
十分な説明をする診療を心がけます。



産婦人科部

主任 前田 英子

患者さまに優しい、女性の一生に寄り添う
診療を心がけます。



泌尿器科部

医師 谷口 英史

丁寧・親切に診療いたします。



眼科部

レジデント 中道 悠太

ニーズに合わせた診療を心がけていきたい
と思っております。



腎不全科部

レジデント 大石佳央梨

未熟ではありますが、腎不全科の一員とし
てがんばります。どうぞよろしくお願ひいた
します。



麻酔科部

レジデント 藤原 淳

患者さまが手術を受けて良かったと思える
ようにがんばりたいと思います。



麻酔科部

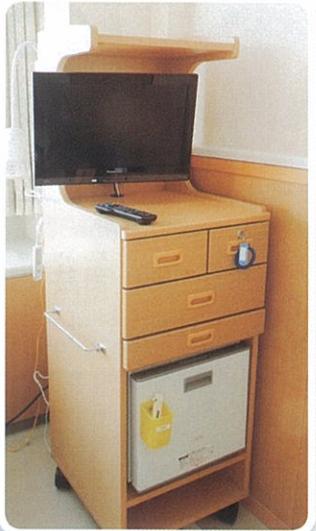
レジデント 伊藤 志保

できるだけ不安のない麻酔ができるように
がんばりますので、よろしくお願いします。

地デジ対応!! テレビを設置

2011年7月24日アナログ放送終了のため、院内のテレビも地上デジタルテレビ放送に対応できるパナソニック製・19型ハイビジョン液晶テレビになりました。また、テレビの入替に伴い各病室の床頭台も新しく更新しました。

当院では、患者さまに快適な入院生活を過ごしていただくために、よりよい環境整備に努めています。



冷蔵庫が引き出しタイプになり、物の出し入れが便利になりました。また足元に非常灯が設置され、消灯後も安全になりました。

6月1日より 売店と食堂がリニューアル

イートインができます☆

車椅子の患者さまも
入りやすく、広くな
りました



イートインスペース



オープンデッキ

病院地下1階の売店が新しくなりました。営業時間も拡大し、朝8時から夜8時まで年中無休です。

オープンショーケースにサンドイッチ・おにぎりに加えて新たにお弁当・麺類・惣菜・手巻き寿司等、種類も豊富になり、デザート系スイーツとして洋菓子・和菓子も取り揃えています。(全品10%OFF)

イートインスペースでは電子レンジ・ポットを設置し、買った商品を飲食していただくことができます。また、食堂はくつろげる木目調になり、オープンデッキもできました。

お気軽にご利用ください。

お問い合わせ・ご意見等ございましたら、下記までご連絡ください。

松下記念病院 広報委員会 〒570-8540 大阪府守口市外島町5番55号

Tel.06-6992-1231(代表) Fax.06-6992-4845

<http://www.mhio.panasonic.co.jp/kinen/htm>

発行